

日本気象学会夏期特別セミナー（第4回夏の学校）の報告

第4回夏の学校実行委員会*

「日本気象学会夏期特別セミナー（第4回夏の学校）」を、1993年8月9日（月）から8月11日（水）まで2泊3日の日程で、富山県上新川郡大山町のインテック（株）大山研修センターにて開催しました。以下にその概略を報告いたします。

1. 経過

1992年8月に宮城県の大崎で開催された第3回夏の学校において、筑波大学が次回の幹事校として選定されました。これを受けて筑波大学地球科学研究科および環境科学研究科では、実行委員会を組織し、準備に着手しました。会場として実行委員が以前利用したことのある大山研修センターに打診し、利用を承諾していただきました。日程を8月9日～11日とし、数多くの大学・研究所に書面やE-mailにて参加者を募ったところ、北海道から九州まで総勢70名の参加申し込みがありました。

2. 日程

初日（8月9日）は午後集合し、開校式および研究室紹介・自己紹介の後、懇親会を行って終わりました。講演は2日目には一般講演3件と招待講演を、3日目には一般講演1件を行いました。3日目はその後反省会を行い解散となりました。以下に講演の内容を簡単に記します。

3. 招待講演

○「地球科学とは何だろうか」

安成哲三（筑波大学地球科学系）

“地球科学”という学問の原点や歴史的な生い立ち、記述・経験科学としての地球科学から物理科学として

の地球科学への移り変わり、「地球環境」に対する問いかけこそが地球科学であるという持論、講演者自身が地球科学を研究し始めた動機などが語られた。

4. 一般講演

①「Spitsbergenの観測報告」

中林宏典（北海道大学低温研究所）

北極海に位置するSpitsbergen島での融雪観測結果から、極地における融雪に寄与するファクターを熱収支的に明らかにした。結果として、融雪熱量には放射収支量の寄与が最も高く、その原因として気温の上昇、および大気中の水蒸気量の増大に基づく大気放射量の増大が考えられた。

②「k-distribution法による放射フラックスの解法と最適化の試み」

塚本雅仁（東京大学気候システム研究センター）

大気大循環モデルにおける雲の放射強制力の評価のためには、放射による加熱・冷却を精密に計算する必要がある。この研究では微量気体と雲が共存する場合でも放射フラックスを正確かつ効率よく計算する解法を開発し、加熱率を精度よく計算した。

③「回転水槽中の定常傾圧波動における流体粒子のラグランジュ的運動と熱輸送」

菅田誠治（環境研究所）

回転水槽における波動流の運動を調べ、大気大循環による極向き熱輸送を個々の粒子の立場で示した。結果として、回転水槽の傾圧波動の場は8つの領域に分けられ、粒子の大きな温度変化は側面境界領域での鉛直運動を通してのみ起きることを示した。

④「モンスーンと季節変化」

松本淳（東京大学地理学教室）

世界各地で様々な時期に起こる不連続な季節変化を、OLRと風のデータからグローバルな観点でとらえた。特に、アジア、オーストラリア地域におけるモンスーンの顕著な季節変化が明らかになり、ユーラシア大陸やチベット高原の加熱・冷却や熱帯対流活動の変

* 西森基貴（筑波大学地球科学系）、富田智彦（日本学術振興会特別研究員）、五十嵐弘道、谷田貝亜紀代、遠藤伸彦、植田宏昭、木村和央、長谷川聡（筑波大学地球科学研究科）、田口俊一（株）ウェザーニューズ。

化およびその中緯度偏西風との相互作用の可能性を示した。

一般講演は希望者を募ったところ各分野のバランスが取れた形になり、異なる分野の研究に触れるという点では良かったと思います。

5. おわりに

今回の「夏の学校」の開催に当たり、当学会講演企画委員会から補助金を戴きました。ここに感謝の意を表するとともに、この報告書の提出が遅れたことをお詫び致します。また施設を利用させていただいた大山研修センターの皆様にも深く感謝します。



地球環境研究総合推進費 研究成果発表会

名称 平成7年度地球環境研究総合推進費研究成果発表会

日時 平成7年10月2日(月)～6日(金)
9:00～17:00 (初日のみ10:30開始, 終了時間は変動あり)

場所 中央大学駿河台記念館
東京都千代田区神田駿河台3-11-5

発表内容 10月2日(月) オゾン層の破壊
3日(火) 地球温暖化(1. 現象解明)
4日(水) 総合化研究
その他の地球環境問題
人間・社会的側面から見た地球環境問題
地球温暖化
(2. 影響・対策)
5日(木) 酸性雨
海洋汚染
6日(金) 熱帯林の減少
生物多様性の減少
砂漠化

* 各分野の発表・質疑終了後に40分間のパネルディスカッションの時間が設けられます。

* 各日とも発表終了後に懇親会を開催します

参加費 研究発表・パネルディスカッション：無料
懇親会：2,000円(当日懇親会場にて集めます)

お申し込み・お問い合わせ

下記事務局宛に申込用紙(プログラム)をご請求下さい。

締切：平成7年9月15日

(社)環境情報科学センター

〒102 千代田区九段南4-7-24

TEL 03-3265-3916

FAX 03-3234-5407

担当：間正(ましよう)